

三田図書館・情報学会運営委員会議事抄録

日時:2023年6月21日(水)18:00~20:00

場所:Zoomによるオンライン開催

出席者: 運営委員: 安形麻理, 池谷のぞみ, 岸田和明, 倉田敬子, 谷口祥一, 田村俊作, 福島幸宏, 松本直樹, 宮田洋輔 (五十音順)

監事: 長谷川豊祐

事務局: 安形麻理, 松本直樹, 宮田洋輔

欠席者: 糸賀雅児, 汐崎順子(監事), 根本彰

(敬称略)

【委員の交代】

谷口会長より, 資料 15 に基づき, 委員の退任及び交代(運営委員, 編集委員会委員, プログラム委員会委員)について説明がなされ承認された。

【2022 年度事業報告】

1. 編集委員会報告

安形編集委員長より, 資料 1, 2 に基づき, 会誌(No. 87, No. 88)の刊行, 学会賞の選考, 編集委員会の開催, 編集状況, 学会誌サイト内のバックナンバー移行の完了, LIS 誌オンライン納本, 引用文献書式の変更の進捗(→議題「LIS 誌引用文献の書式の改訂」にて別途提案), 会誌発行にかかわる経費および金額について報告がなされた。

2. プログラム委員会報告

池谷プログラム委員長より, 資料 3, 4, 5 に基づき, 2022 年度月例会(第 188 回~第 190 回)および研究大会の開催, ベスト・プレゼンテーション賞授与, 研究大会発表スライド公開, プログラム委員会の開催について, 報告がなされた。

3. 研究助成

学会事務局安形より, 資料 6 に基づき, 研究助成に関する報告がなされた。2022 年度は 1 件の申請があり, 門脇夏紀氏「深層学習を用いた主題件名の自動付与」に助成を行った。併せて, 規定に関わる過年度の研究助成の投稿状況について報告がなされた。

4. 2022 年度決算報告

学会事務局宮田より, 資料 7 に基づき 2022 年度決算に関する報告がなされた。長谷川監事から, 決算処理に関して適正になされていることを両監事で確認したことが報告された。併せて, LIS 誌 No.88 掲載論文数が想定よりも少なかったことによる印刷刊行費の減少, 研究助成の返金, 研究助成への申請額が見込みよりも少なかったこと等で繰越金が増えたが, 適正な範囲と考えられる, また学会誌の電子化によって経費削減の良い方向で決算がなされているとの, 監事からのコメントがあった。

【2023 年度事業計画】

1. 編集委員会

安形編集委員長より、資料 8, 9 に基づき説明および提案がなされた。

- No. 89 については論文 1 編は編集作業を終了し、もう 1 編は入稿済みであり、6 月末に公開予定である。No. 90 は 12 月の刊行を予定している。
- 2023 年度の学会賞の選考を、No.88, No.89(刊行予定)掲載の原著論文 5 編を対象として、編集委員会で選考委員会を構成して行う。
- 引用文献の書式を APA 方式へ変更し、執筆要綱及び引用文献記載例を更新する。
- 学会誌サイト内の非公開の論文 PDF ファイルの公開を検討している。以前の著作権処理において連絡が取れなかった等の著作者の論文は非公開になっている。これらについて、学術著作権協会に相談し、他学会と同様に、オプトアウト方式での公開を予定している。
- 効率的な作業手順、編集委員の適正な構成、査読の方式の変更(ダブルブラインド方式への変更)、著者と査読者の利害関係の確認方式について検討を進める。

2. プログラム委員会

池谷プログラム委員長より、資料 10 に基づき説明および提案がなされた。

- 研究大会は 11 月 11 日(土)三田キャンパス東館 G-Lab にて対面で開催する。対面と併せてオンライン配信も最小限の範囲で実施する。今年度も、研究発表を中心とした研究大会とする。会員からは参加費は徴収せず、非会員のみから参加費を徴収する。発表申込の審査及びベストプレゼンテーション賞の選出・授与は昨年度通りに行う。
- 月例会は、第 191 回～第 192 回の 2 回開催とし、対面での開催に軸足を移すが、講演者の状況等に応じて柔軟に対応する。対面と併せて、オンライン配信も最小限の範囲で対応を検討している。入会のメリットの観点から、非会員から参加費を徴収する。
- 橋本記念講演を 2024 年 1 月 20 日(谷口祥一氏)と 2024 年 3 月 16 日(倉田敬子氏)に、それぞれの最終講義を計画中の会(卒業生ならびに共同研究者)との共催で開催する。

3. 研究助成

学会事務局安形より、資料 11 に基づき、2023 年度研究助成の実施について説明がなされた。2件の申請があり、佐藤正恵氏「公共図書館とがん患者会の連携による健康支援プログラムの展開可能性」が採択された。

以上、本年度の事業計画が承認された。

【2023 年度予算案】

学会事務局安形より、資料 12 に基づき予算についての説明がなされた。

以上、本年度の予算案が承認された。

【LIS 出版に関する取決め】

谷口会長より、資料 13 に基づき LIS 誌出版に関する取決めについて説明がなされた。これまでの運営委員会で承認されていた方向性に基づいて文面を作成した。

大枠での承認がなされた。欠席の委員からはメールにて意見を求め、その後、なるべく早い時期に運用に移行することが承認された。

【LIS 誌引用文献の書式の改訂】

安形編集委員長より、資料 14-1 に基づき、SIST02 の公開停止に伴う、APA 第 7 版による引用文献記載方式への変更及びスケジュールについて説明がなされた。また、資料 14-2 に基づいて、投稿規程・論文執筆要綱の変更点について説明がなされた。

引用文献記載の APA 方式への変更が承認された。質疑応答での指摘事項については再度検討し、運営委員に報告する。変更スケジュールに関しては早期に通知し、その後、執筆要綱等もなるべく早く確定し公開する。

【学会会員の異動】

学会事務局安形より、資料 16 に基づき学会費長期滞納者 7 名の除名処分、個人会員と機関会員の学会費支払状況について説明がなされた。除名処分について承認された。

【その他】

特になし

(記録担当:宮田)